

時間	子どもの生活	保育者の援助・配慮	備考
7:00	登園 視診 所持品の始末（お便り帳・タオルなど） 自由遊び 順次登園	○保育室の換気・安全・清潔を点検し、受け入れの準備をする。 ○記名されたところにタオルをかける。 ○子どもが安心して過ごせるように職員の配置、体制を整え安全に遊べる玩具などを用意する。 ○にこやかに朝のあいさつを交わし、子どもの健康状態や機嫌をよく見て受け入れる。 ○異常を発見したときは、適切に対応する（特に体調不良・目の充血・外傷など）。 ○水分補給のための水をいつでも飲めるように用意しておく。 ○みんなで一緒にお片づけをする ○嫌がらずに検温出来るように声掛けする。 ○子どもと遊びながら、ひとりひとりの排せつのタイミングを計り、トイレに誘う。または、オムツの交換をする。 ○水分を嫌がらずに飲むように声かけする。 ○体操を楽しんとする。	
9:00	片づけ 検温 排泄	●オムツで排便のあとは、必ず洗い流し清拭する。	
9:15	朝のおやつ・水分補給 体操	●ひとりひとりのタイミングで排せつに誘う。	
9:50	元気よく体操をする 子供礼拝 喜んで参加する	●または、オムツの交換をする。	
10:00	朝の会 おはようの歌 出席をとる 手遊びなど お祈りをする	●遊びの最中でも、おやつの準備を整え、子どもが自分で気持ちの切り替えができるように言葉をかけ、誘う。	
10:10	設定保育 (カリキュラムに沿って) 片づけ 排泄・手洗い (おむつ交換)		
	昼食の準備 食事の歌 食事のお祈り	●アレルギー食の配慮。 ●テーブル消毒。 ●季節によっては、シャワーをして、気持ち良く食事ができるように配慮する。	
11:00	食事 楽しく食事をする	●食べこぼしはふいて清潔を保つ。	
	片づけ 午睡の準備 お着替えをする 歯磨きをする		
12:20 12:30	絵本視聴する。 午睡	●室内的温度・遮光・寝具の用意など徐々に同じ生活リズムになっていくので、柔軟に対応する。	

2025年度 マリヤ組（1歳児）のデイリープログラム

時間	子どもの生活	保育者の援助・配慮	備考
14:30	目覚める 排せつ (おむつ交換)	<ul style="list-style-type: none"> ○しぜんに目覚められるように明かりを取り込み、換気を行ない、優しく言葉をかけて起こす。 ○起きた子どもからトイレに誘い、排せつの援助をする。オムツ交換をする。 ○自分でしたいという意欲のない子どもへは、自分でできるようになることの楽しみや自信を持たせ、意欲をはぐくむように言葉をかけて励ます。 ○手洗いの手順や方法を覚えていくように洗ってやる。 ○食事時間と同じく配慮を行なう。 	
15:00	手洗い		
15:00	おやつ お祈りして頂く。		●アレルギー食の注意。
15:45	片づけ 帰りの会 絵本読み聞かせなど お帰りの歌など	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の場所で整列する。 ○お迎えまでの時間を安定して遊んで過ごす。 ○子どもが十分に満足できるように保育者もいっしょに遊ぶ。 	●健康状態、けがの有無、お迎えの変更の有無などがあるときは、担任に伝える
16:00	バスの子はバスに乗る バス出発	<ul style="list-style-type: none"> ○落ち着いて遊んで過ごせるように玩具の種類を増やす。外遊びで変化をつける。 ○満足した生活が送れるように保育者の連携のもと安全に十分に配慮して過ごす。 ○手洗いや排せつはひとりひとりに合わせて適切に行なう。 ○お迎えに合わせて、身支度を整えて遊びながら待つようにする。 ○保護者のお迎えに合わせて、機嫌よくお別れができるように過ごす。 ○長時間の保育で残っている子どもが寂しくならないように相手をしながら、お迎えの保護者とのコミュニケーションを図り、「さようなら」のあいさつとともにお別れする。 ○忘れ物がないか見届ける。 ○玩具のかたづけをいっしょにする。 	●本日の子どものようすや、特記事項などを日誌に記入する。
17:00	順次降園 遊び		
17:00	かたづける (オムツ交換)		●担任以外の保育者とのかかわりがあることで、人見知りや場所不安を示す場合があることを予測し、甘えや不安な気持ちをしっかり受容して安定して生活できるように過ごす。
18:00	保育終了	<ul style="list-style-type: none"> ○明日の受け入れのために保育室を整えて終了する。 	